

コロナ禍においても助けあいの輪を拡大

2022年4月

共済事業の未実施県 すべてを解消



※全国の都・道・府・県民共済のうち、
神奈川県のみ名称は「全国共済」です。

全国47都道府県で共済事業を実施

都道府県民共済グループの元受団体である全国生活協同組合連合会は2022年4月から沖縄県、鳥取県で事業を開始し、これにより全国47都道府県すべてにおいて共済事業を実施することとなった。

これは1973年に埼玉県で最初の県民共済が誕生し、全国展開を開始した1982年以降の長年の目標でもあった。2021年4月

の高知県、6月の徳島県での事業開始に続き、加入件数2,170万件を超えるグループの強固な保障基盤をバックにコロナ禍においても助けあいの輪を拡大してきた。

創業のきっかけである「保障を必要とするすべての方に小さな掛金で大きな保障を提供したい」という同グループの思いを実現する仕組みが整った。